

2020年度 町田市動物愛護推進連絡協議会 確認用議事要旨

1 開催日時及び場所

2021年2月12日（金曜日）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催となりました。

2 配布資料

【資料1】町田市動物愛護推進連絡協議会委員名簿

【資料2】町田市動物愛護推進計画

【資料3】町田市動物愛護推進計画の概要

【資料4】動物愛護推進計画（施策の指標・現状値・目標値・達成時期）

【資料5】2020年度動物愛護管理事業報告

【資料6】2021年度動物愛護管理事業計画

【資料7】2019年度事業概要（抜粋）

【資料8】ペットタウンまちだ第44号（2020年8月15日号）

3 配布資料の一部訂正について

委員の皆様へ配布しました資料5「2020年度動物愛護管理事業報告」の記載内容に誤りがありました。以下のとおり訂正いたします。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

誤 ア相談件数 犬119件、猫87件（2020年12月31日現在）

正 ア相談件数 犬200件、猫149件（2020年12月31日現在）

4 会長の選出

町田市動物愛護連絡推進協議会設置要領の規定により日本大学生物資源科学部獣医学科 佐藤雪太教授が選出されました。

5 議事

（1）2020年度動物愛護管理事業報告について

・1動物愛護の推進（3）適正飼養の普及啓発 ア相談件数 犬200件、猫149件のうち相談内容のトップ5及び特別事例を提示してほしい。（委員）
⇒犬の相談件数のトップ5につきましては、1鳴き声 48件、2放浪18件、3汚物・汚水が15件、野犬・放し飼い8件、拾得6件となっています。

猫の相談件数のトップ5につきましては、1汚物・汚水 29件、2負傷27件、3拾得 4件、3鳴き声 4件、5悪臭 2件となっています。

特別事例につきましては、ミズオオトカゲやグリーンイグアナの捕獲に関する相談や新型コロナウイルス感染者からのペットの一時預かりに関する相談が寄せられました。(事務局)

・3 生活環境を改善する取り組みの推進(1) 地域猫対策の普及啓発で2021年2月21日発行のペットタウンまちだ第45号に地域猫対策の記事を掲載するとのことだが掲載されていない。(委員)

⇒配布資料8をみてのご質問。2021年2月15日発行のペットタウンまちだ第45号で掲載している旨をお伝えしました。(事務局)

・3 生活環境を改善する取り組みの推進(2) 共生モデル地区の拡大に向けた普及啓発の共生モデル地区が町田市のどこにあるか不明である。開示すべきである。(委員)

⇒共生モデル地区の場所を開示すると猫の遺棄が増える可能性があることから開示はしません。(事務局)

・4 動物の命を守る取り組みの推進(2) 飼い主の高齢化に関する研究で、福祉関係部署に高齢者のペット飼育問題等について情報提供したとあるが、実際を知りたい。(委員)

⇒高齢飼い主が死亡し猫が家に残り残された事案が発生、福祉関連部署に情報提供しその対応について協議しました。(事務局)

(2) 2021年度動物愛護管理事業計画について

・1 動物愛護の推進でペット(犬、猫、ウサギ等エキゾチックペットなど)の各々の特徴、能力、人との比較など犬だけではなく調査を。(委員)

・2 動物由来感染症対策で名称を人獣共通感染症、ズーノーシスを併記してほしい。コウモリ、サルなど発生源として知られているので混乱を避けるために継続的にペットタウンに掲載する。(委員)

⇒検討します。例として動物由来感染症(人獣共通感染症)など。(事務局)

・猫の感染症、犬の感染症もペットタウンに。(委員)

⇒今後掲載いたします。(事務局)

(3) その他

・協議会の委員に動物取扱業者を加える。ペットショップ、ブリーダー、関係者、動物関連教育機関からも。(委員)

⇒町田市動物連絡協議会設置要領で委員構成(合計8人)が決まっております。学識経験者2人、東京都獣医師会町田支部1人、町内会・自治会連合会1人、自主防災組織1人、動物愛護団体1人、動物愛護推進員1人、町田市保健所長となっております。委員構成につきましては、今後検討いたします。(事務局)

- ・基本理念に基づいて参加させていただく。（委員）
- ・アニマルシェルターをパブリックで作れないものだろうか。（委員）
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止で町内会活動も自粛が要請され、飼い主のいない猫の避妊去勢手術も進んでいないが、動物愛護団体の支援により本年度は4匹の避妊手術が実施された。（委員）